

2021 おたる月間イベント情報1月号

12月21日現在の情報です。お出かけ前に、イベントの開催について主催者にご確認ください。



●小樽ゆき物語

と き 開催中～2月13日(土)まで
と ころ 運河プラザ(色内2丁目1-20)ほか

青の運河をはじめ、初冬の小樽をロマンチックに彩る様々な催しが行われます。隣町の余市でも、余市ゆき物語を同時開催し、琥珀色のイルミネーションで皆さんをお出迎えします。

各イベント情報

★青の運河

と き: 1月31日(日)まで イルミネーション点灯時間: 日没～22:30
と ころ: 小樽運河(浅草橋から中央橋まで)
内 容: 小樽の観光名所「小樽運河」を青のイルミネーションで幻想的に彩ります。

★ワイングラスタワー

と き: 2月13日(土)まで
と ころ: 運河プラザ
内 容: 「硝子の街 小樽」にふさわしいオブジェとして、ワイングラスを約2,000個積み上げた手作りのタワーが展示されています。

★ゆき物語 SNS キャンペーン

応募期間: 2月13日(土)まで
内 容: 小樽と余市、あなたの思い出をTwitter、Facebook、Instagramのいずれかに「#オタルノオモイデ」、「#ヨイチノオモイデ」どちらかのタグを付けて投稿してください。その他の応募条件など、詳細の投稿方法については、下記の公式HPをチェック。期間終了後、抽選で豪華なプレゼントが当たります。

★小樽・余市ゆき物語カード配布

内 容: JR北海道の協力の下、記念きっぷ型カードを観光案内所などで配布。毎月デザインを変え、小樽版、余市版合わせて期間中に計8種類、枚数限定で発行しています。「しづか号」の写真など、レアものをゲットしてはいかがでしょうか。

★雪だるま大作戦

と き: 1月1日(金・祝)～31日(日)
内 容: 小樽市内のあちこちに、小さな雪だるまたちが出現する1か月です。雪だるまを見つけてSNSで投稿したり、皆さんも運河プラザなどで思い出の雪だるまを自分でつくってみませんか?

★ガラスアートギャラリー

と き: 1月31日(日)まで
と ころ: JR小樽駅
内 容: 小樽の硝子工房のアート作品を展示中です。今回は「海」をテーマにした個性豊かなガラスアートが小樽観光の玄関口でお出迎えしています。

★夜のまちなみ散策ガイドツアー

と き: 1月9日(土)、16日(土)、23日(土) 当日受付: 16:00～(最終スタート 17:00)
受付場所: 運河プラザ
内 容: 「おたる案内人ボランティアガイドの会」が歴史的建造物をご案内する約1時間の散策ツアーです。参加無料、予約不要で楽しめます。 ※荒天時は中止

問合せ先: 一般社団法人小樽観光協会 ☎0134-33-2510

公式HP: <https://www.snowstory.info>

公式FB: <https://www.facebook.com/otaruyoichisnowstory>

公式Twitter: <https://twitter.com/otaruyoichisnow>

公式Instagram: <https://www.instagram.com/otaruyoichisnowstory/>

小樽ゆき物語

★札幌ニューイヤーコンサート in 小樽

と き：1月16日(土) 14:00 開場 15:00 開演

と ころ：小樽市民会館(花園5-3-1)

料 金：S席 4,500円/A席 3,500円/B席 2,500円/U25割(B席) 1,500円/車椅子席 2,500円

内 容：小樽出身でソプラノ歌手の針生美智子さんが、札幌交響楽団と共演します。

問合せ先：北海道新聞小樽支社 ☎0134-23-3171(平日 9:30~17:00) 札幌交響楽団 ☎011-520-1771



★小樽市内スキー場情報 (営業情報については、各スキー場のHPをご確認ください。)

スノークルーズオンス(春香町 357)

札幌から約40分、札幌自動車道銭函インターから約10分の位置にあるアクセスしやすいスキー場。23:00まで営業しています。

◆スノークルーズオンス

☎0134-62-2228

<http://onze.jp/>

朝里川温泉スキー場(朝里川温泉1丁目)

ゲレンデから望むダイナミックな日本海の眺めとパウダースキーが満喫できます。近くには天然温泉を楽しめる施設が多数あり、日帰り入浴も可能です。

◆朝里川温泉スキー場

☎0134-54-0101

<https://asari-ski.com/>

小樽天狗山スキー場(最上2丁目16-15)

ゲレンデから眼下に広がる小樽市街や石狩湾を一望できるスキー場。スキーだけでなく、気軽に雪遊びを楽しんだり、ロープウェイで絶景を満喫することができます。

◆小樽天狗山スキー場

☎0134-33-7381

<https://tenguyama.ckk.chuo-bus.co.jp/>

*小樽芸術村 似鳥美術館 (色内1丁目3-1) ☎0134-31-1033

休館日：水曜日(祝日の場合は翌日)、2020年12月30日(水)~2021年1月2日(土)

開館時間：10:00~16:00(入館は15:30まで)

入館料：一般1,500円、学生1,000円、高校生700円、中学生以下無料

◆トピック展「福よ来い! 吉祥のかたち」(似鳥美術館)

と き：開催中~3月2日(火)

内 容：長寿や富貴の願いが込められた、新年にふさわしい、おめでたい題材を描いた作品を紹介し、横山大観の《寒竹》など初公開作品も展示しています。



*市立小樽文学館 (色内1丁目9-5) ☎0134-32-2388

休館日：月曜日(祝日の場合は翌々日)、2020年12月28日(月)~2021年1月4日(月)、12日(火)

開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料：一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆特別展「河野常吉展 北海道史研究のパイオニア」

と き：開催中~1月31日(日)

内 容：北海道史研究の基礎を築き、小樽市立図書館の初代館長も務めた河野常吉。未発表資料とともに小樽郷土史研究の礎ともなった研究者の業績と生涯を紹介します。

*市立小樽美術館 (色内1丁目9-5) ☎0134-34-0035

休館日：月曜日(祝日の場合は翌々日)、2020年12月28日(月)~2021年1月8日(金)、12日(火)

開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)

観覧料：一般500円、高校生・市内在住の70歳以上の方250円、中学生以下無料

◆特別展「没後一〇年 生誕一一〇年 再体験・一原有徳」

と き：1月9日(土)~3月7日(日)

内 容：小樽の地で生涯制作を続け“現代版画の鬼才”と呼ばれた一原有徳。人々を夢中にさせた発想力・実験精神と、一原が版画界に衝撃を与えた当時の時代背景を、様々な視点からいま新たに体験できます。

*小樽市総合博物館本館 (手宮1丁目3-6) ☎0134-33-2523

休館日：火曜日、2020年12月30日(水)~2021年1月3日(日)

開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料：一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆企画展「あの日に帰りたいノスタルジア・ヲタル」

と き：開催中~3月28日(日)

内 容：マッチ箱や包装紙など佐々木一夫コレクションから、昭和時代における小樽の中心市街地の商店街やデパートを紹介し、

*小樽市総合博物館運河館 (色内2丁目1-20) ☎0134-22-1258

休館日：2020年12月29日(火)~2021年1月3日(日)

開館時間：9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料：一般300円、高校生・市内在住の70歳以上の方150円、中学生以下無料

◆トピック展「魅力再発見! 小樽八景・八名所」

と き：2020年12月26日(土)~2021年4月22日(木)

内 容：新聞記事やパンフレットなどから、主に1950年代の小樽の名所について紹介します。

制作・発行：小樽観光協会(小樽市港町4番3号) ☎0134-33-2510 E-Mail info2007@otaru.gr.jp

小樽観光協会公式サイト「おたるぼーたる」 <https://otaru.gr.jp/>

小樽を楽しむ時間を育てるための超発信型小樽ファンサイト「キタル、オタル。」 <https://otaru.jp/>